

- 問1

中国・四国地方の3つの都市（高知市、高松市、松江市）の気候統計を比較した際、松江市に見られる特徴として、冬の降水量が12月や1月においても100mmを超えている点が挙げられます。このような気候区分を何と呼びますか。最も適切な名称を選んでください。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 日本海側の気候

2. 太平洋側の気候

3. 内陸の気候

4. 瀬戸内の気候
- 問2

中国・四国地方の各県の統計において、工業製品出荷額が10兆円を超え、他県に比べて際立って高い数値を示している県があります。この県の工業が盛んな理由として最も適切な説明を選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 瀬戸内海の沿岸部に石油化学コンビナートなどが形成され、重化学工業が発達したため。

2. 県内全域に大規模な漁港が多く、水産加工業の出荷額が全国有数の規模であるため

3. 広大な平野を活用した米作りや果樹栽培が盛んで、農業に関連する製造業が発展したため。

4. 内陸部の交通網の整備に伴い、高速道路沿いに先端技術産業の工場が多数進出したため。
- 問3

中国・四国地方の白地図において、瀬戸内海に面した中国地方西部の地域に位置する県の特徴として、最も適切なものはどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）

1. 県庁所在地の山口市に、国宝の五重塔で知られる瑠璃光寺がある。

2. 県庁所在地の松江市に、国宝の城郭である松江城がある。

3. 県庁所在地の広島市に、世界文化遺産である原爆ドームがある。

4. 県庁所在地の岡山市に、日本三名園の一つである後楽園がある。
- 問4

中国地方に位置する岡山県は、県名と県庁所在地の名称が一致している県の一つです。この県のように、明治時代の廃藩置県を経て成立した自治体において、中心的な城下町の名称がそのまま県名に採用されたケースは多く見られます。岡山県において、県庁が置かれている都市の名称として正しいものはどれですか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

1. 倉敷市

2. 玉野市

3. 岡山市

4. 津山市
- 問5

1991年から2000年代にかけての徳島県における小売業売場面積の推移について、正しい説明はどれですか。統計資料の数値に基づいた記述を選びなさい。（2024年 京都府公立入試 類似）

1. 2004年に面積が最小となり、2016年にかけて全国平均を上回る急激な増加を見せた。

2. 1991年から2016年にかけて、売場面積は常に100万平方メートル以上を維持している。

3. 1991年から2007年にかけて一貫して減少し続け、商業活動の規模が縮小した。

4. 1991年の約92万平方メートルから増加し、2004年には100万平方メートルを超えた。
- 問6

香川県高松市を含む瀬戸内地域では、他の地域に比べて年間の降水量が少なく、古くから農業用水を確保するために「ため池」が多く作られてきました。このように降水量が少なくなる地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 高知県公立入試 類似）

1. 太平洋側から吹き込む夏の季節風が、四国山地を越える際にフェーン現象を引き起こして気温が急上昇するため

2. 冬の北西の季節風が非常に強いものの、日本海側で水分をすべて放出した後の冷たく乾燥した空気が直接流れ込むため

3. 北側の中国山地と南側の四国山地によって、夏と冬それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がさえぎられるため

4. 対馬海流の影響を強く受け、年間を通じて高気圧に覆われる日が多く、上昇気流が発生しにくいため
- 問7

中国地方の3つの県（I、II、III）における工業産出額の統計において、県IIIは、輸送用機械工業の産出額が約3兆2663億円に達し、化学工業（約4348億円）や鉄鋼業（約1兆1893億円）と比較して圧倒的に大きな割合を占めています。この県IIIにあてはまる県名として正しいものを次のうちから選びなさい。（2024年 三重県公立入試 類似）

1. 山口県

2. 島根県

3. 広島県

4. 岡山県
- 問8

岡山県から四国側への自動車による到達圏域の変化を調べた調査において、1985年時点と比較して、2011年時点では四国側のより広範囲の地域へ短時間で到達できるようになっています。このような変化が生じた歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 1998年に明石海峡大橋が開通し、徳島県から岡山県への移動が容易になったため。

2. 1988年に瀬戸大橋が開通し、本州と四国が道路と鉄道によって直結されたため。

3. 1988年に青函トンネルが開通し、全国的な高速道路網の整備が完了したため。

4. 瀬戸内海沿岸の埋め立てが進み、四国との間の海上の距離が物理的に短くなったため。
- 問9

島根県の工業構造について、製造品出荷額の統計資料から読み取れる背景や特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 滋賀県公立入試 類似）

1. シリコンアイランドと呼ばれるような、大規模な半導体工場を中心とした工業集積が見られる。

2. 高速道路網の整備により、大消費地に供給するための食料品工業が製造品出荷額の第1位となっている。

3. 歴史的な背景に由来する鉄鋼業が、県全体の製造品出荷額において主要な産業の一つとなっている。

4. 阪神工業地帯の一角を担う地域として、大規模な石油化学コンビナートが沿岸部に形成されている。
- 問10

島根県松江市において、12月や1月の降水量が100mmを超え、他の季節と比較しても降水量の差が太平洋側に比べて小さくなる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 夏に太平洋から吹く季節風が、四国山地を越えて湿った空気を運んでくるため。

2. 中国山地と四国山地に挟まれているため、季節風の影響を受けにくく乾燥するため。

3. 年間を通じて温暖な黒潮の影響を強く受け、台風の通り道になりやすいため。

4. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。
- 問11

東京都中央卸売市場におけるナスの月別入荷量を確認すると、群馬県産が夏から秋にかけて入荷のピークを迎えるのに対し、高知県産は1月から5月にかけて毎月1000トン以上の高い入荷量を示し、夏になると減少するという対照的な動きが見られます。高知県がこのような出荷計画を立てている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 夏の台風被害を避けるため、あえて収穫時期を冬から春のみに限定しているため。

2. 他の産地の出荷量が少ない時期に合わせることで、市場価格が高い時期に有利に販売するため。

3. 高知県は夏場の気温が非常に高くなるため、ビニールハウス内の温度管理が不可能になるから。

4. 高冷地の涼しい気候を利用して、他の地域が生産できない冬場に栽培を集中させているから。
- 問12

日本の諸地域における産業や伝統をまとめた資料において、本州の最も西側に位置し、伝統工芸品として「赤間すずり」が記載されている県がある。この県の瀬戸内海沿岸で発達している工業の特色として、正しいものはどれか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）

1. 豊かな水資源と安価な電力を利用してアルミニウムの精錬や、製紙業が発展している。

2. 古くから繊維業が盛んだった背景を活かして、現在は高級な絹織物や繊維製品の生産に特化している。

3. 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。

4. 大規模な平野が広がっているため、広大な土地を必要とする自動車の組み立て工場が集中している。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 日本海側の気候	島根県松江市が位置する日本海沿岸部では、冬に北西の季節風が吹きます。この風が対馬海流（暖流）の上を渡る際に水蒸気を蓄え、中国山地にぶつかると雪や雨を降らせるため、冬の降水量が多くなります。一方、高知市などは太平洋側の気候、高松市などは瀬戸内の気候に分類されます。
問2	答え 1 瀬戸内海の沿岸部に石油化学コンビナートなどが形成され、重化学工業が発達したため。	山口県は、周南市や岩国市などの瀬戸内海沿岸を中心に、石油化学や金属、輸送用機械などの大規模な工場が集まる瀬戸内工業地域の一角を担っています。そのため、工業製品出荷額が非常に高く、中国・四国地方の中でも経済的な存在感が大きいのが特徴です。農業や漁業の産出額が最大であるという事実はなく、あくまで重化学工業が産業の中心となっています。
問3	答え 3 県庁所在地の広島市に、世界文化遺産である原爆ドームがある。	中国地方の西部で瀬戸内海に面している地域は広島県を指します。広島県には県庁所在地の広島市があり、人類史上最初の原子爆弾の惨禍を伝える原爆ドームが世界文化遺産として登録されています。岡山県は中国地方の東部、山口県は中国地方の最西部、島根県は日本海側に位置しています。
問4	答え 3 岡山市	岡山県は、江戸時代の岡山藩の拠点であった岡山城下を中心に成立しました。明治時代の廃藩置県において、旧藩名である「岡山」がそのまま県名および県庁所在地の名称として引き継がれたため、両者は一致しています。同じ中国地方の広島県（広島市）なども同様のケースですが、島根県（松江市）や山口県（山口市）のように、県名と最大の都市名が異なる、あるいは県名と県庁所在地名が一致しない例も存在します。
問5	答え 4 1991年の約92万平方メートルから増加し、2004年には100万平方メートルを超えた。	徳島県の小売業売場面積は、1991年の約92万平方メートルから2004年には100万平方メートルを超えるまで増加しました。その後、2007年にピークを迎え、以降は緩やかな減少に転じています。この1990年代から2000年代半ばにかけての増加は、当時の商業活動の規模拡大を反映しています。
問6	答え 3 北側の中国山地と南側の四国山地によって、夏と冬それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がさえぎられるため	瀬戸内の気候の最大の特徴は、二つの山地に挟まれているという地形にあります。夏は太平洋からの湿った季節風が四国山地に、冬は日本海からの湿った季節風が中国山地にそれぞれ遮られます。風が山を越える際に斜面で雨や雪を降らせるため、山を越えて瀬戸内側に吹き下ろす空気は乾燥します。これにより、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多い温暖な気候となります。
問7	答え 3 広島県	広島県は、自動車産業を中心とした輸送用機械工業が非常に盛んな県です。統計データにおいて輸送用機械工業の割合が突出している点は、広島県の工業の大きな特徴です。一方、山口県は石油化学コンビナートによる化学工業、島根県は特殊鋼などの生産による鉄鋼業が比較的大きな割合を占めるという違いがあります。
問8	答え 2 1988年に瀬戸大橋が開通し、本州と四国が道路と鉄道によって直結されたため。	岡山県から四国側への自動車の移動時間が大幅に短縮されたのは、1988年の瀬戸大橋開通が最大の理由です。それ以前はフェリーによる海上輸送が中心であり、天候の影響を受けやすく時間もかかっていましたが、陸路（橋）で結ばれたことで24時間の安定した往来が可能となり、生活圏や経済圏が拡大しました。明石海峡大橋は兵庫県（神戸市）と淡路島を結ぶルートであるため、岡山県からの直接的な到達圏拡大の主因とは言えません。
問9	答え 3 歴史的な背景に由来する鉄鋼業が、県全体の製造品出荷額において主要な産業の一つとなっている。	島根県の工業は、歴史的な「たたら製鉄」の流れを汲む鉄鋼業が大きな割合を占めている点が最大の特徴です。太平洋ベルトや阪神工業地帯といった大規模な重化学工業地帯とは立地条件が異なりますが、独自の技術力を背景にした産業が製造品出荷額の上に食い込んでいます。他の選択肢は、阪神工業地帯や九州地方（シリコンアイランド）などの異なる地域の特徴を述べています。
問10	答え 4 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかって雪や雨を降らせるため。	日本海側の気候の大きな特徴は、冬の降水量（降雪量）が多いことです。シベリア高気圧から吹き出す冷たく乾燥した北西の季節風が、比較的暖かい日本海（対馬海流）の上を通る際に大量の水蒸気を取り込み、山脈に突き当たることで上昇気流が発生し、降水をもたらします。これにより、冬の乾燥が著しい太平洋側とは異なる降水パターンを示します。
問11	答え 2 他の産地の出荷量が少ない時期に合わせることで、市場価格が高い時期に有利に販売するため。	野菜の価格は、市場に出回る量（供給）と、それを欲しが量（需要）のバランスで決まります。群馬県などの露地栽培が盛んな地域からナスが多く出荷される夏場は価格が下がりやすいため、高知県ではビニールハウスを用いて時期をずらすことで、競合が少ない冬から春の高値の時期に収益を確保する戦略をとっています。
問12	答え 3 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。	赤間すずりが伝統工芸品として知られる山口県は、瀬戸内工業地域の一部を担っています。山口県の瀬戸内海沿岸部（周南市や岩国市など）は、大型船が接岸しやすい良好な港湾環境を活かし、輸入した原油を精製・加工する石油化学工業などの基礎素材産業が大きく発展しました。